

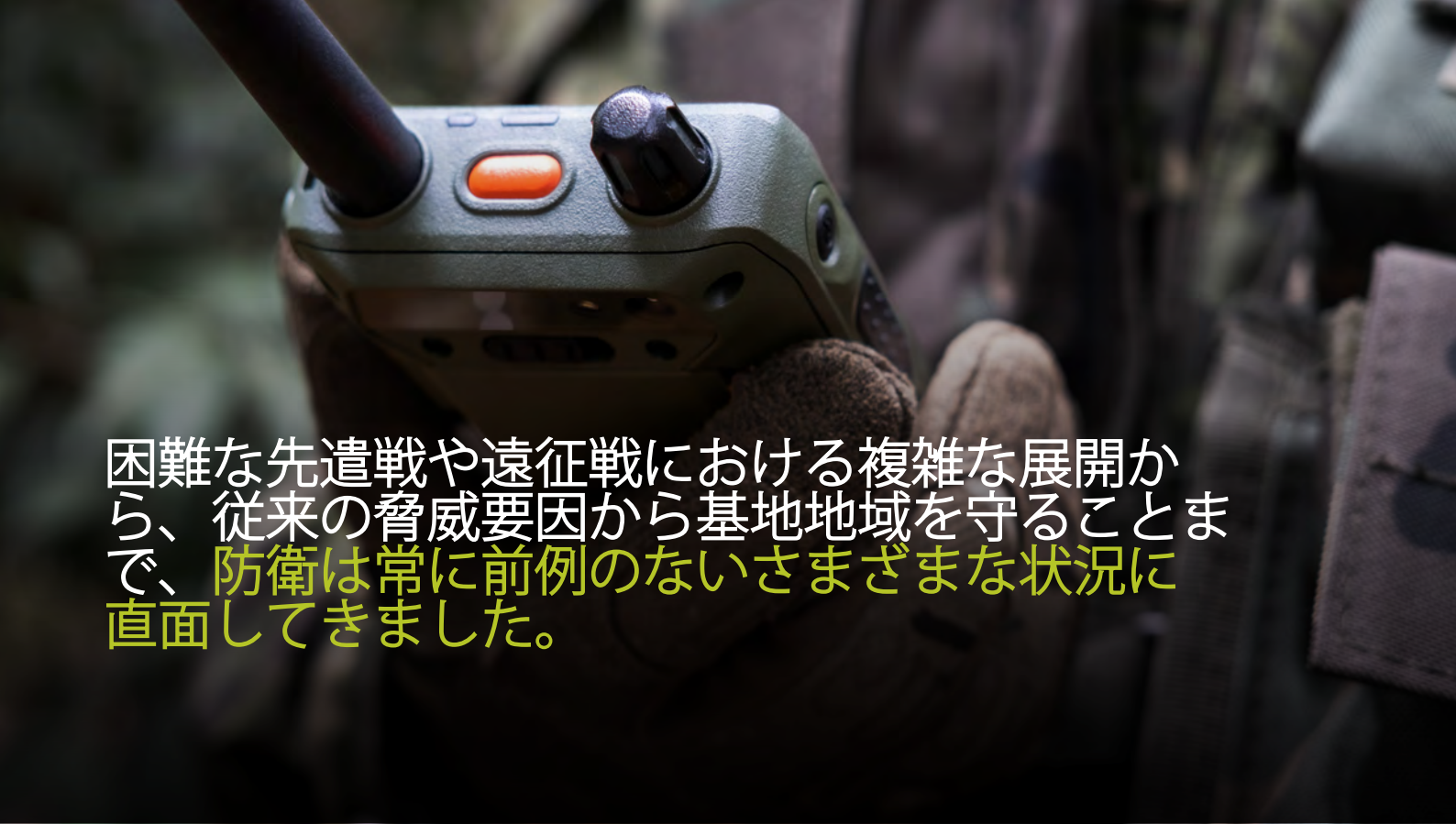


つながり、
守られる：
重要な瞬間に隊員を支援

DEFENCE | CONNECTED AND PROTECTED



MOTOROLA SOLUTIONS



困難な先遣戦や遠征戦における複雑な展開から、従来の脅威要因から基地地域を守ることまで、防衛は常に前例のないさまざまな状況に直面してきました。

旧式の技術に依存することも多い防衛組織は、技術進化する脅威に対して脆弱性を増しています。

防衛基地に戻れば、安全で安心な生活空間を提供し、没入型の訓練を提供することに重点が置かれています。適切な技術が不足していると、その努力に支障をきたす可能性があります。隊員を保護し、昼夜を問わず状況認識を高め、隊員が潜在的な脅威の選別、評価、監視を行えるような洞察力を提供するシステムが必要です。没入型訓練は、適切な学習環境において、動的な事後レビューやスローモーションによる演習のパフォーマンス評価を行うことで実現できます。



統合ソリューションで より良い結果

モトローラ・ソリューションズでは、英国軍、ドイツ軍、米国海軍、米国オファット空軍基地、ポーランド陸軍、米国連邦政府のために防衛技術を開発・製造してきました。

革新的なソリューションは、遠征配備の最前線で技術を提供します。

相互運用可能な技術を追及し、P25、TETRA、DMR陸上移動無線（LMR）、4Gおよび5G LTE、戦略的HFおよびVHF無線、Wi-Fi、戦略的展開可能な通信など、さまざまな革新的技術を提供しています。

AIを活用したビデオソリューションの進化を活用し、さまざまなシステム間の相互運用性を確立し、コミュニケーションを改善します。これにより、セキュリティと戦略運用の課題を解決し、包括的な情勢認識を提供し、高度な保護レベルを提供することで、チーム全体により良い結果をもたらします。



統合されたミッションクリティカルな音声通信と運用性の高いLMR



機動性と戦術的通信



ビデオ監視および（入退室管理ソリューションを含む）情報管理システム

AIを活用し、オンプレミスまたはクラウド経由で接続可能。



指揮統制ソリューション



統合サイバーセキュリティサービス



施設内および現場での人員保護



配備可能な（ハイブリッド）通信システム



過酷な環境下での通信



船舶広域通信

この多様なソリューション・ポートフォリオは、JITC、NIAP、CSfC、FIPSを含む様々な高レベル認証を満たしています。



JITC
CERTIFIED



TRUSTED INTEGRATOR





音声、ビデオ、データ、分析を統合した統合ミッション・クリティカル・テクノロジー・エコシステムは、このタイプの製品としては史上初であり、業務担当者が情報提供、指揮、任務遂行を成功させるための重要な役割を果たしています。



ミッションの各段階に 応じた情報

紛争時、テクノロジーは、任務がどこであろうと、情報収集能力を高めるように設計されています。

私たちは、防衛チームが常に接続され、保護され、任務を安全に遂行できるよう、以下のようなサポートを提供します：



任務を遂行

するための貴重な情報を得る

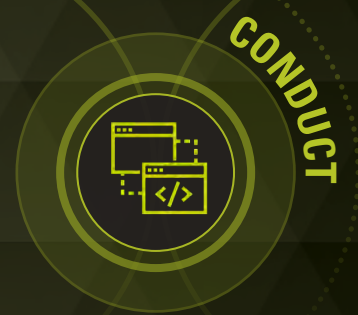
検出、識別、分類、追跡 コミュニティ全体に統合できるように設計された高度な検知システムで、対象物や人物を検知・分類・追跡します。幅広いツールを使用して担当者や資源をマッピングし、適切な情報が適切な担当者に届くようにします。



最大限の状況認識

で情報を可視化し、対応

コマンドセンター・ソリューション・スイートは、情報を視覚的に完全に把握するためのマッピングを支援し、独立したソリューションとして、または既存のアプリケーションと共に活用いただけます。



ミッションを共有

デバイス、ネットワーク、アプリを問わず、情報を提供

P25、TETRA、DMR陸上移動無線 (LMR)、4Gおよび5G LTE、Wi-Fi、戦術展開可能な通信など、安全な通信システムとデバイスのポートフォリオで、さまざまなネットワークを活用できます。TETRAおよびDMR陸上移動無線 (LMR)、4Gおよび5G LTE、タクティカルHFおよびVHF無線、Wi-Fi、および展開可能なタクティカル通信を含みます。クラウドでもオンプレミスでも、ソリューションは既存の状況認識アプリケーションと継ぎ目なく統合します。



ミッションを守る

ビデオカメラによるセキュリティや入退室管理、車載カメラ、ANPR、分析を導入し、ミッションの各段階に応じた高度な保護を提供します。



あなたが遭遇する 状況をサポートする

重要なつながり

訓練施設全体、コアシステムの範囲外、基地に戻ったときなど、現場で戦術的な通信と展開可能な通信の両方を提供し、要員のミッションクリティカルなつながりを可能にします。テクノロジーは、通信、ビデオ、分析機能を組み合わせることで、効率的な事象管理を実現し、没入型訓練を支援します。

職員は訓練や練習を確認し、実況中継を通じてその実行に貢献することができ、訓練実績の向上と高水準の健康・安全の維持をサポートします。

比類なきプロテクション

エコシステムは、キングス・カレッジ・ロンドンの戦争研究学科にある国防研究センター（CDS）が決定した「全軍」アプローチを採用：「これは、国防が正規軍、予備役、文民、請負業者の統合された人員を活用し、弾力性があり、効率的で費用対効果の高い方法で軍事効果を発揮できるようにするために開発されたものである」。私たちは、どのような任務に対しても、すべての人に利益をもたらす持続可能な長期投資を実現するための適切な技術を保有しています。



映像セキュリティ カメラ、入退室管理、インフラ管理アプリケーション・ソフトウェアをAIを活用した分析により、人員は現場から拠点へと安全に移動することができます。



固定式および移動式の自動ナンバープレート認識（AMPR）カメラで車両ナンバープレートを検出し、ブルーフォース・トラッキングを行うことで、車両の進入を効率的に管理します。



入退室管理ソリューションは、拠点への入退室許可を含むサイト全体の警備を管理します。これにより生成されるデータから強力な知見が得られ、より賢い意思決定と業務効率の向上が可能になります。




温度センサー、多機能センサー、高解像度など、高度なビデオ監視カメラを使用して、指揮統制や宿泊施設など、拠点の重要なエリアを監視します。人員を保護するための境界線を設定し、不審な動きや潜在的な脅威に迅速に対応します。



テクノロジー・エコシステム全体に組み込まれたトップクラスのアルゴリズムを含む、高度なビデオ解析を使用して、事案を迅速に選別し、正確に分類します。



拠点警備用のボディ・カメラ（BWC）で、職員の安全性、保安性、業務遂行能力を向上させましょう。



意図的な設計を用い、 職員たちの日常生活を より快適なものにする

革新、連携、持続可能性を通じて、私たちの解決策はコミュニケーションと運用技術の障壁を取り除き、サービスを提供する人々の環境を改善します。

私たちは創造します

防衛技術のマーケットリーダーとして、防衛を支援する将来性のあるソリューションの進歩・開発に貢献することを優先しています。国境を越え、勢力間でも、当社のシステム、ソフトウェア、デバイスの相互運用性は不可欠であり、一貫した互換性と長期的な投資を保証します。

私たちは協力します

モトローラ・ソリューションズでは、防衛に携わる人々との協力のもと、防衛技術の設計と開発を行っています。防衛チームの経験を活かし、業務を改善し、安全性を変革するソリューションを開発しています。

私たちは持続可能性を支持します

サプライ・チェーンの効果を理解し、各段階で業界の最善の方法を採用し、人権、調達先の多様性、公正な労働慣行を遵守しています。

2050年までに、私たちは排出量完全ゼロを達成することを目指しています。この目標を達成するために、当社は炭素削減目標を採用し、**モトローラ・ソリューションズUKリミテッド炭素削減計画**に詳細が記載されているように、2020年基準以降、いくつもの対策やプロジェクトを完了または実施しました。

パタゴニアの**気候変動戦略**は、炭素排出を最小限に抑える責任を認識し、科学的根拠に基づく方法論を遵守しています。これには、以下の設定が含まれます。2031年までに排出量1と2を95%削減するという目標を掲げ、より環境に配慮した購買決定を行い、エネルギー効率を高めています。

生活の向上

これらの構成要素はそれぞれ、平時や紛争時の通信を強化しながら作戦を支える技術を構築する私たちの能力を強化するものです。基地内のサービス要員を動員し、スマートな入退室管理システムを通じてジムやメディアルームに自由にアクセスできるようにするインテリジェント・セキュリティ・システムから、サーマルカメラとAIを活用して無許可の訪問者を検知することまで、このような進歩により、より優れた安全な職場環境が実現します。



ご質問・ご相談は下記までご連絡ください：

予約相談

詳細はサイトをご覧ください。 motorolasolutions.com/defence

¹ Gearson, John Dr., Berry, Phillip Dr., Devanny, Joe Dr. and Musgrave, Nina Dr., "The Whole Force by Design: Optimising Defence to Meet Future Challenges", Kings College London, October 2022, www.kcl.ac.uk/warstudies/assets/whole-force-by-design-serco-institute-kcl-report-final-13.10.20.pdf

MOTOROLA、MOTO、MOTOROLA SOLUTIONSおよびスタイライズドMロゴは、Motorola Trademark Holdings, LLCの商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。その他の商標は、各所有者に帰属します。© 2023 Motorola Solutions, Inc. 無断複写・転載を禁じます。(11-23)



MOTOROLA SOLUTIONS